

情報えひめ（財団からのお知らせ）【119号】

今回の目次

◎イベント・募集情報等

[1] 平成29年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内

[2] 研究開発助成金（第2回）公募（財）三菱UFJ技術育成財団

※ ちょっと「一服」①～話の彩りに～

—[イベント・募集情報]

◆ [1] 平成29年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内

再度のご案内です。

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践的かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、愛媛県の補助を受け、IT技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度IT人材創出・育成研修を実施します。

なお、本事業には、賛助会費収入を財源として充てています。

【講座名】 顧客の心をつかむITソリューション提案の実践

【実施日】 2017年12月14日（木）～15日（金）2日間

【概要】 ITソリューション提案が成約するかどうかは、どれだけ「顧客の真のニーズを見つけ出し、顧客の心をつかむソリューションを提示するか」にかかっています。

その実現には「顧客に関する情報収集の仕方」、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルが必要となります。

ITソリューション提案の一連のプロセスを知り、演習を通じて体験することで顧客が真に望むソリューションを提示するノウハウを身に付けます。（提案書を作成する研修ではありません）

【講座名】 IT技術者が知っておきたいネットワークセキュリティ対策

【実施日】 2018年1月18日（木）～19日（金）2日間

【概要】 ネットワークの基本を振り返りながら、ネットワークシステムの脅威と脆弱性を仕組みから理解し、その対策技術と設定および考え方を演習を通して修得します。

【講座名】 IT技術者のための問題解決力

【実施日】 2018年2月6日（火）～7日（水）2日間

【概要】 システム開発や運用で発生する問題を、いろいろな視点から考察し、論理的思考に基づき、問題原因の本質を究明し対策するスキルを習得する研修です。また、問題を悪化させる前に発見するための視点及びその方法を学びます。さらに、受講者の皆さんにはファシリテーター役を担っていただくことで問題解決会議の進行方法を身につけます。

【講座名】 JavaWebプログラミング

【実施日】 2018年2月8日（木）～9日（金）2日間

【概要】 Webアプリケーションのフレームワークとして、本格的に普及が広がり始めたJavaEE7を学ぶための講座です。豊富な機能をもつJavaEE7の中でも「JSF2.2」を中心に、紹介と実装を体験していく形で演習していきます。従来のサーブレットやJSP、JDBCといった技術との違い

を理解し、本格的な JavaEE 7 システム開発への足掛かりとなる、JavaEE 7 フレームワーク入門講座となります。

※各講座共通

- 【場 所】 テクノプラザ愛媛
- 【定 員】 各講座 15 人 (受講申込書により申込必要)
- 【受講料】 15,000 円/人 (テキスト代込)

※詳細URL

<http://www.ehime-iinet.or.jp/zaidan/information/ITstudy/29itannai.html>

◆ [2] 研究開発助成金 (第 2 回) 公募 (財)三菱 UFJ 技術育成財団

三菱 UFJ 技術育成財団様からのお知らせです。

三菱 UFJ 技術育成財団は、技術指向型の中小企業の育成を通じて、我が国産業の発展並びに中小企業の経営高度化に貢献することを目的として、昭和 58 年に設立、発足しました。当財団では、このような目的を達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。

今年度第 2 回目となる助成金の公募を、10 月 31 日まで実施します。

(1 件最大 300 万円、交付決定時前払い)

新規性に富み、意欲的なプロジェクトのご応募をお待ちしております。

【助成金】

■対象企業・プロジェクト

- ・新技術、新製品等の研究開発を行う、設立・創業後もしくは新規事業進出後 5 年以内の中小企業または個人事業者。
- ・現在の技術水準から見て新規性のある機械、システム、製品等の開発で、原則として、2 年以内に事業化が可能なプロジェクト。

■助成金額

助成金として、次のいずれか少ないほうの金額を交付致します。

- ・1 プロジェクトにつき 3 百万円以内。
- ・研究開発対象費用の 1/2 以下。

■公募期間

9 月 1 日～10 月 31 日

尚、当財団では、助成金交付に加えて、より長期的な視野で支援する目的で、当財団が株式 (最大 500 万円) を保有する業務も行っております。創業以降の成長ステージに対応する形で株主になることにより、長期的に支援して参ります。

【株式保有】

■対象企業

- ・当財団の助成金交付・債務保証を過去に受けた中小企業
- ・当財団の助成金交付・債務保証を受けた際のプロジェクトによる新技術、新製品の開発及び事業化により成長が見込める者。

■保有額

- ・1 社につき 5 百万円以内。ただし、対象企業の議決権の過半数を超えない金額

■公募期間

- ・随時受け付けます

ご参考 URL <http://www.mutech.or.jp/>

◆ ※ ちょっと「一服」① ～話の彩りに～

☆☆

松山は文明開化の価値観からみれば「田舎」とはいえ、伝統文化からいえばたいそうな深みをもつ町ということになる。

*『坊ちゃん』のなかで、道後温泉では天目台にのせた天目茶碗(抹茶)が使われていたらしいことを踏まえ

